

れんごう中越地協

第1122号2022.9.21
連合中越地域協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
定 価 1部10円



連合新潟第4回地協代表者会議

当面の諸課題を意見交換する

連合新潟第4回地協代表者会議が、9月10日(土)午前9時45分から新潟駅前にある貸オフィスで開催された。冒頭、牧野会長は開会にあたり、8月3日から4日にかけて発生した県北豪雨災害での

代表者会議では、最初に運動分野を支える基盤強化関係を報告。23年度地協交付金については、会費納入人員が昨年度比▲1131人と厳しい財政状況が見込まれるが、引き続き新規加盟組合対策を強化する必要があることから、地協交付金は同額とする。中越地協は年額1923万円で予算案作成する。また、年度活動計画について、地協課題を盛り込んだ、地協の特色のある活動計画とすることが求められた。今年度から地協を含めて外部監査の対象となることから、監査日程ならびに特別会計名称の統一化が求められ、中越地協における「組織強化基金会計」は地協内部監査に説明し「組織強化特別会計」に名称変更する整理が求められた。連合新潟第32回年次大会関係では、地協



特別代議員は2名、大会記念レセプションは実施しないとされた。また、地協総会日程が報告され、中越地協総会(11月16日)には、牧野会長が出席する報告があった。次に、重点分野1では各地協における組織拡大目標(中越地協は200人)についてあらためて示され、渡邊地方オルガナイザーとの連携した取り組み強化が求められた。また、にいがたユニオン加入条件が共有された。重点分野2の政策関係では、新潟県次年度予算に関する施策要望書の提出スケジュール、新潟県最低賃金の周知街宣行動期間と各地協割振り日程、チラシの新聞折り込みは下越地協エリアとすることが報告された。また、労働局への各自自治体からの要請結果が報告された。

連合中越第11回幹事会

日時 10月14日(金)18:30～
10月15日(土)8:30～
場所 ホテルニューオータニ長岡
内容 第32回年次総会議案の審議 他

重点分野3では、連合新潟女性委員会総会日程(11月5日)と各地協特別代議員2名を報告。

次に推進分野1では、県北豪雨ボランティア派遣と組合員の被災状況、豪雨災害カンプの実施等を報告。国民運動関係は、勤労者駅伝大会(11月3日)を報告した。

推進分野2では、当面の自治体選挙、第26回参議院議員選挙の総括スケジュールを説明。

推進分野4では、連合青年委員会総会日程と中止した「第26回ユースラリー」を11月26日に開催すること報告。また、ワークルール検定2022秋の日程(新潟県の開催無)などが報告された。

SJネット委員会

連合中越地協SJネット第10回委員会が、9月13日(火)午後6時30分から地協

最近、よく耳にする「eスポーツ」ですが、本当はスポーツとして分類していいのか議論となっております。昨年、開催された東京オリンピックでもeスポーツを盛り上げる為に国会議員や団体が関与するなど、国際オリンピック委員会(IOC)でも正式競技に加えるか議論がされております。国内においては支援と促進を目的として、国会議員らが「オンラインゲーム・eスポーツ議員連盟」を発足し日本eスポーツ連合と仕組みづくりに関する真剣に協議を開始している。背景には電子デバイス機器の普及、特にスマホを持つことが一般的になり、場所や時間の規制概念がなくなりコンピュータゲーム

副議長

野田耕作

あたご3

<No.61>



が一大産業となったことが挙げられる。▼日本はゲーム産業で世界をリードしてきていたが、近年では中国をはじめとする他国と比較し成長が遅れが見え始め、国としても後押しする状況となつた。しかしながら問題も多く、特に今はゲームを楽しむのではなく、大会では高額な賞金がでるようになり、賞金はゲーム開発企業が発行者となり自社製品の宣伝目的が主流である。▼eスポーツが盛り上がることは大賛成であるが、オリンピックでも問いただされている利権が優先ではなく、スポーツの本当の意味・意義が優先される仕組みの見直しが必要ではないでしょうか。



事務所で開催された。渡邊委員長のあいさつ後には、先の第9回委員会と農フェス「秋野菜の種まき・植え付け(8月27日)」を報告。続いて審議事項では、「SJネット委員会研修会」について協議し概略を以下とした。

連合中越SJネット第11回委員会

日時 10月22日(土)13:30～
場所 委員会研修会内で開催
内容 総会・当面の活動 他

農業・食料・環境問題を学ぶ第3回実行委員会

日時 10月4日(火)18:30～
場所 地協事務所
内容 農園畑仕舞
仮:玉ねぎ作付

・開催は10月22日
・大地の芸術祭廻り。
・労金ミニセミナー「資産形成」を受講すること等とした。
このほか、中越地協幹事会や年次総会日程、フードバンクなおかボランティア、連合新潟女性委員会第34回総会、連合新潟青年委員会第34回総会日程とユースラリー日程を報告。
今後の農フェス・農園事業では「畑仕舞・秋野菜収穫」、労金畑「サツマイモの収穫」等の日程が報告された。また、12月開催のSJネット委員会総会候補日等を協議した。

サラリーマン川柳(悪いとこ 全部俺似と なげく妻) (太るなら おいしいもので 太りたい) (実っても 熊がお先に つまみ食い) (高齢の手をひく息子も 高齢者)

